

診療所長 今月の二句

平成二十九年四月

花のみの 為に今立つ 桜かな

いっばいに、花を咲かせている、桜の木。若葉のころ、緑濃い葉のころ、枯葉になり散っていくころ。落葉樹なので、当然、一年のうちでの変化はありますが、桜の木を見上げると、花だけの為に、今生きていると、木が語りかけてくるようです。

花散らす 雨かも知れぬ 音も無く

満開の桜。一日も永くと、誰しもが思っています。薄暗くなってきたので、窓を開けてみると、音も無く雨が降っていました。仕方がないと、思いますが…。